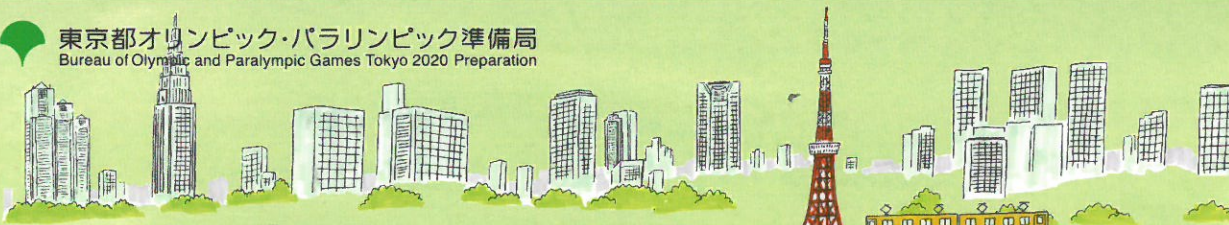


平成30年度 東京都 スポーツ推進企業取組事例集

東京都オリンピック・パラリンピック準備局
Bureau of Olympic and Paralympic Games Tokyo 2020 Preparation



オフィス内体操や
運動プログラムの実施



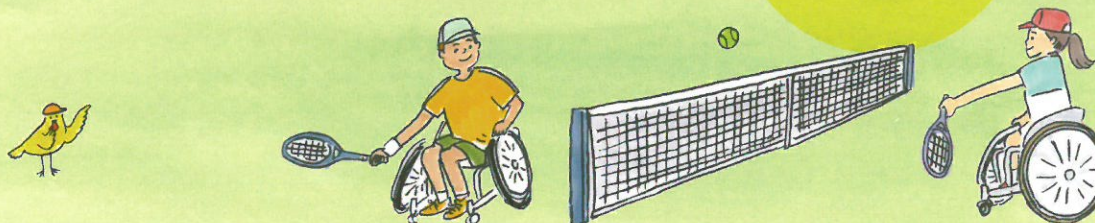
徒歩通勤、
階段利用の促進



アスリートの
応援支援



障害者アスリートの
雇用



東京都オリンピック・パラリンピック準備局
Bureau of Olympic and Paralympic Games Tokyo 2020 Preparation



サトーホールディングス株式会社



毎月個人に健康増進アクション手当、毎年組織には健康経営推進賞で運動習慣を支援中!

2015年より毎年、社員に「わたしの健康目標」を目標数値入りで提出させ、毎月健康増進アクション手当(月2000円)を支給。社員はマラソンやウォーキング等スポーツイベント参加費やスポーツクラブ利用費、運動用具の購入資金等に健康増進アクション手当充当。

組織の健康増進施策支援として年初にスポーツイベント計画を提出後、事業所、部門毎に健康増進活動状況を社内イントラサイト「サトーの健康経営サイト」で共有し、その活動状況を審査し毎年「健康経営推進賞」を選定。結果、運動習慣者率が年々向上している。



株式会社 佐沼建築システムデザイン



フットサルサークルを通じて社員の健康促進
取引先との交流試合を行い、相乗効果

毎月、定期的に部員が集まりストレッチから始まり、全身運動を意識した練習をボールを使って行っている。練習後は、紅白戦を行いスポーツ自体も楽しんでいる。年間数回ではあるが、自社大会を主催して取引先との交流試合を行っている。

フットサルというスポーツを通じて、取引先とのコミュニティーを図りつつ日頃の運動不足解消の場として活用している。



人と環境と健康、見守ります。

SunAmenity

株式会社サンアメニティ



スポーツ大会・イベントへの参加

社員の勤務あるいは居住している地域のスポーツイベント(マラソン、トライアスロン等)や自治体主催の大会への参加者やボランティアスタッフとしての自発的で積極的な参加を推奨している。また、その活動状況のほか日々のラジオ体操やウォーキングといった地道な活動の様子を社内ネットワークを通じて情報共有することにより、社員自らの健康増進の意識を高め、個人や集団としてのスポーツ振興に努めている。



SANSHIN GROUP

サンシン電気株式会社



身近な運動として、エレベーターやエスカレーターを利用せず、階段利用を推奨・実践

自社ビル内では、顧客と一緒にいる時以外は、原則、全社員のエレベーターの利用を禁止し、階段を利用しており、身近なところから運動を取り入れるようにしている。

また、日常生活の中でも、駅などではエスカレーターやエレベーターを利用せず、階段を利用することを推奨し、実践している。